



国立民族学博物館 友の会ニュース

MINPAKU ASSOCIATES NEWSLETTER

No.246

2018.8

「国立民族学博物館友の会」は「みんぱく（国立民族学博物館）」の活動を支援し、博物館を楽しく、積極的に活用するためにつくられました。

発行日 2018年8月1日
編集・発行 一般財団法人千里文化財団

国立民族学博物館は8月23日(木)より一部の展示場を再開いたします

展示場再開のスケジュール

本館展示場は、ブロックごとに日を改め、順次再開してまいります。

・8/23 (木)：本館展示場 B ブロック (音楽、言語、企画展示場、南アジア、東南アジア)

・9/13 (木)：のこりの本館展示場 (A・C ブロック)

※図書室は8/23 (木) より業務を再開いたします。

※展示場各ブロックの詳細はみんぱくホームページをご参照ください。

8月と9月のイベントスケジュール

< 展覧会 >

■ 企画展「アーミッシュ・キルトを訪ねて——そこに暮らし、そして世界に生きる人びと」
8/23 (木) ~ 12/25 (火)

■ 特別展「工芸継承——東北発、日本インダストリアルデザインの原点と現在」
9/13 (木) ~ 11/27 (火)

< 催し >

● 友の会講演会

9/1 (土) 岸上伸啓 ※8月は8/10 (金) に館外で実施。

● みんぱくゼミナール (会場調整中)

9/8 (土) 鈴木七美 9/15 (土) 日高真吾、永山広樹、北村繁

● みんぱくウィークエンド・サロン

8/26 (日) 鈴木七美

9/16 (日) 池谷和信 9/23 (日・祝) 日高真吾、加藤謙一 9/30 (日) 飯田卓

● その他の催し

8/23 (木)、9/13 (木) 企画展ギャラリートーク

9/22 (土)、9/29 (土) 特別展関連ワークショップ「オリジナル木製スプーンをつくってみよう」

9/23 (日・祝) 企画展関連ワークショップ「パッチワーク・キルトのある生活」

< 館外の催し >

8/10 (金) 友の会講演会 (中牧弘允/会場：ニフレル)

9/28 (金) 学術潮流フォーラムⅡ 学術資源研究開発センター・国際シンポジウム「ミュージアムの未来——人類学的パースペクティブ」(会場：グランフロント大阪)

◆ 7月20日時点の復旧作業状況を踏まえたスケジュールです。都合により変更になる場合があります。

◆ イベントの参加には必ず会員証をご持参ください。

たび重なる地震と西日本豪雨の影響で被害を受けられたみなさまに、心からお見舞いを申しあげます。国立民族学博物館は、六月一八日(月)に発生した大阪府北部を震源とする地震の影響により臨時休館をしております。人的被害はなく、展示物の破損もわずかにとどまりました。一方で施設の損傷をはじめ、研究室や図書室の蔵書の落下などの被害が生じ、現在、展示ならびに図書室の早期の再開を目指した作業が続けられています。

このたびの被災に対し、友の会会員のみなさまから温かい励ましのおこたばを多数お寄せいただきました。心より御礼申しあげます。休館期間も、友の会事務局は通常通り業務をいたしております。お手元に郵便物が届かない、もしくは送付先の変更等のご連絡は事務局までお申し出ください。

臨時休館と一部閉鎖期間に関するご案内

展示場の一部閉鎖期間(8/23(木)~9/11(火))は無料観覧期間となります。臨時休館と無料観覧期間(6/18(月)~9/11(火))の対応については別途書面にてご案内いたします。

◆ 展示と催し ◆
すでに告知されておりました展示と催しは、左記のとおり変更してご案内しております。

〈展覧会〉
6/21(木)に開幕を予定していた企画展「アーミッシュ・キルトを訪ねて——そこに暮らし、そして世界に生きる人びと」は上記スケジュールのとおり会期を変更し開催します。

〈催し〉
8月に開催を予定しておりました左記催しは中止となりました。

- ・みんぱくゼミナール (※9/8(土)に開催)
- ・みんぱくウィークエンド・サロン (※8/26(日)のみ実施)
- ・みんぱく秋の遠足・校外学習事前見学 & ガイダンス

8月の友の会講演会は内容と会場を変更して8/10(金)に実施します。詳しくは裏面をご覧ください。

国立民族学博物館友の会の催し

友の会講演会

会員：会員証提示
一般：500円(当日先着順)

8月の友の会講演会は特別企画！
『生きていくミュージアム』ニフレルを
会場に理事長 中牧弘允がお話しします。

■第479回■

日本人のブラジル移住と

コーヒー文化の逆流

——カフェ・パウリスタ箕面喫店を中心に

講師：中牧弘允(千里文化財団理事長、吹田市立博物館長、
民博名誉教授)

日時：8月10日(金) 13時30分～14時40分

会場：ニフレル

(吹田市千里万博公園2-1-1 エキスポシティ内)

日本人はコーヒー農園の労働者としてブラジルに移住しましたが、ブラジル側はコーヒーを飲む文化を日本に定着させようとしてきました。サンパウロ州政府からコーヒー豆の無償提供を受け、一杯五銭のコーヒーを飲ませるチェーン店カフェ・パウリスタが銀座をはじめ各地にオープンしました。その一号店が箕面駅前にできたこと、しかもその建物が移築され、数年前まで豊中駅前に存在していたというコーヒー文化の『秘史』について語ります。

◆受付方法

事前申込不要、当日先着順(80名)です。当日ニフレル券売所前の講演会受付にてお申し出ください。会員証もしくは参加費500円のご用意をお願いいたします。

◆割引料金でニフレルが見学できます

講演会に参加された方は、終了後、割引料金でニフレルをご見学いただけます。14時50分より小畑洋館長に施設説明をしていただき、その後展示場の自由見学にご案内します。ご希望の方は受付時に入館料1,700円をお支払いください。

■第480回■

絶滅危惧生物と人の交わり

——捕獲、鑑賞、保全を中心に

講師：岸上伸啓(人間文化研究機構理事、民博併任教授)

日時：9月1日(土) 13時30分～14時40分

会場：本館2階第5セミナー室

ゴリラやアジアゾウ、スマトラトラ、アオウミガメ、トキら多種の生き物が絶滅の恐れがあると言われていました。また、最近では、食料として利用されてきたナマコやマグロからも生息数が激減し、保全の必要性が叫ばれています。この講演では、世界各地における絶滅危惧生物と人との多様ななかかわり方を概観した後に、北アメリカに生息するホッキョクジラやラッコ、ホッキョクグマをとりあげて、人との関係を歴史的な視点から検討します。

※講演会終了後、講師を囲んで懇談会(40分)をおこないます。

8月開催を予定しておりました企画展「アーミッシュ・キルトを訪ねて」関連の講演会は12月に変更いたします。

民族学研修の旅・体験セミナー

八月に館外で実施する催しは予定通り実施いたします。いずれも受付を締め切っております。

・第91回民族学研修の旅「モンゴル、遊牧の民に出会う

——揺籃の地オルホン川上流域と草原都市ウランバートルを訪ねる」(8/8～8/15)

・第79回体験セミナー「富士山——信仰の世界」(8/26～8/27)

左記催しは引き続き募集中です。

・第92回民族学研修の旅「融合と共存の北西インドをゆく

——女神信仰とインド叙事詩の祭礼の期間を訪ねる」(10/13～10/22)【締切：8/31(金)】

お問い合わせ、お申し込みはこちら

友の会はいつでも、どなたでもご入会いただけます。

国立民族学博物館友の会

一般財団法人 千里文化財団

〒565-8511
大阪府吹田市千里万博公園 10-1
(国立民族学博物館 3階)
電話：06-6877-8893 (平日9:00～17:00)
FAX：06-6878-3716
minpakutomo@senri-f.or.jp
http://www.senri-f.or.jp/

・・・Webでも友の会の催しをご案内しています・・・

講演会・旅の実施報告など、友の会の詳細をご覧ください。
また、『季刊民族学』バックナンバーの購入も可能です。

2019年国立民族学博物館オリジナルカレンダー

アーミッシュ・キルトを訪ねて

予約受付中!

8月末日発売予定
会員価格 1,458円(税込)
定価 1,620円(税込)
サイズ 29.5cm×29.5cm
(開くとタテ 59cm×29.5cm)
オールカラー 28頁中綴じ

◆通信販売の場合、別途送料手数料が必要です

お問い合わせ
国立民族学博物館ミュージアム・ショップ
(水曜日定休)
TEL：06-6876-3112
email：contact@senri-f.or.jp

